

令和元年
(平成31年)

消防統計

(火災・救急・救助統計について)



宇和島地区広域事務組合消防本部

・・・・・・・・・・はじめに・・・・・・・・・・

この『消防統計』は、令和元年（平成 31 年）中に宇和島地区管内（宇和島市・松野町・鬼北町）で発生した火災、救急及び救助活動状況を取りまとめたものです。

今後、当消防本部において組織、施設及び装備の充実はもとより、火災予防及び救急業務等広範囲にわたり活動していくために、現況の課題を捉えあらゆる角度から分析しました。

この『消防統計』が、広く住民に消防活動に対する認識と理解を深めるための一助となることを願うものです。

令和 2 年 4 月

宇和島地区広域事務組合消防本部

目 次

火 災 統 計

1	令和元年（平成 31 年）中の火災概況	1
(1)	火災種別概況	1
①	建物火災概況	1
②	林野火災概況	1
③	車両・船舶・その他火災概況	1
(2)	時間帯別火災概況	2
(3)	出火原因別火災概況	2
(4)	初期消火の状況	2
(5)	季別火災概況	2
(6)	火災出動状況	2
2	行政区別火災概況	3
3	月別火災概況	4
4	過去 10 年間の火災概況	5
5	昭和 54 年以降の火災件数	6
6	建物用途別火災件数	7
7	時間別火災件数	7
8	風速・湿度別火災件数	8
9	出火原因別火災件数	9
10	初期消火の状況	9
11	火災種別及び損害額	10
12	季別火災件数と損害額	10
13	損害額別火災件数	11
14	死者の発生状況	11
15	負傷者の発生状況	11
16	死傷者数の推移	12
17	放水開始所要時間別火災件数	13
18	鎮火所要時間別火災件数	13
19	火災出動状況	14

救 急 統 計

1	令和元年（平成 31 年）中の救急概要	15
2	令和元年（平成 31 年）一目統計	15
3	救急出場件数及び搬送人員の推移	16
4	事故種別出場件数・搬送人員	17
5	月別出場件数・搬送人員	17
6	不搬送事案に対する理由内訳	18
7	現場到着所要時間別出場件数	18
8	医療機関等収容所要時間別搬送人員	18
9	覚知別出場件数	19
10	曜日別出場件数	19
11	時間別出場件数	19
12	傷病程度別搬送人員	20
13	年齢別搬送人員	20
14	発生場所別搬送人員	21
15	年齢・男女別搬送人員	21
16	救急隊による A E D（電気ショック）実施数及び傷病者予後の推移	21
17	一般住民による応急手当の推移	22
18	普通救命講習受講者の推移	22
19	救急隊員が行った応急処置	23

救 助 統 計

1	令和元年（平成 31 年）中の救助概況	24
2	事故種別救助出動件数・活動件数	24
3	事故種別救助人員・搬送人員	25
4	所属別救助出動件数	26
5	月別出動件数	27
6	傷病程度別救助人員	27
7	過去 10 年間の救助出動件数等の推移	28

火災統計

1 令和元年（平成31年）中の火災概況

令和元年（平成31年）中に宇和島地区管内で発生した火災件数は37件で、前年の36件に比べ、1件の増加となっている。また、月平均出火件数については3件となり、およそ10日間に1件の割合で火災が発生したことになる。

火災における損害額は6,183万9千円で、前年の2,584万9千円から増加し、火災1件の平均損害額は167万1千円となっている。

市町別火災発生状況は、宇和島市31件（前年比±0件）、松野町2件（前年比±0件）、鬼北町4件（前年比+1件）となっている。

火災による死傷者の発生については、死者は4人（前年比+3人）、負傷者は12人（前年比+11人）となっている。

(1) 火災種別概況

① 建物火災概況

建物火災の出火件数は20件（前年比+5件）で、出火件数全体の54.05%（前年比+12.38ポイント）となり、高い比率を占めている。

建物火災の損害額は、6,027万4千円（前年比+3,458万6千円）で、1件当たりの損害額は301万4千円となっている。

焼損棟数は35棟（前年比+13棟）、焼損床面積は1,730㎡（前年比+1,003㎡）となっている。

建物用途別火災件数では、建物火災20件のうち、併用住宅を含む住宅での火災が13件で、建物火災の65%を占めている。住宅以外では、飲食店舗1件、体育館1件、倉庫5件となっている。

り災状況については、り災世帯28世帯（前年比+15世帯）、り災人員55人（前年比+14人）となっている。

② 林野火災概況

林野火災の出火件数は3件（前年比+1件）で、全体の8.11%を占めている。また、損害額は59万円（前年比+59万円）、焼失面積79a（前年比+77a）となっている。

③ 車両・船舶・その他火災概況

車両火災の出火件数は2件（前年比±0件）で、全体の5.41%を占めている。また、損害額は82万1千円（前年比+78万円）となっている。

船舶火災の出火件数は0件（前年比-1件）となっている。また、損害額は0円（前年比±0円）となっている。

その他火災の出火件数は12件（前年比－4件）で、全体の32.43%を占めている。
また、その他火災の損害額は、15万4千円（前年比＋3万4千円）となっている。

(2) 時間帯別火災概況

- ① 昼火災（6時00分～17時59分） …… 26件（70.27%）
 夜火災（18時00分～5時59分） …… 11件（29.73%）
 ※うち深夜火災（22時00分～4時59分） …… 2件（5.41%）
- ② 火災の多い時間帯
- 12時00分～12時59分 …… 4件（10.81%）
 13時00分～13時59分 …… 4件（10.81%）
 15時00分～15時59分 …… 4件（10.81%）
 18時00分～18時59分 …… 4件（10.81%）

(3) 出火原因別火災概況

出火原因については、たき火が11件で最も多く、放火・疑い4件、たばこ3件、こんろ及び煙突が各2件、（以下「出火原因別火災件数」参照）の順となっている。

(4) 初期消火の状況

初期消火の状況については、初期消火が実施されたのは27件で、そのうち9件が初期消火に成功し、火災鎮圧に効果があった。また、使用された初期消火器具等をみると、水道・浴槽・汲み置き等の水をかけたが16件で最も多くなっている。なお、初期消火の成功率をみると、粉末消火器の成功率は100%となっている。

(5) 季別火災概況

季別火災件数については、春15件（前年比＋3件）、夏8件（前年比－1件）、秋6件（前年比＋2件）、冬8件（前年比－3件）となっている。

季別火災損害額は、冬季が最も多く3,439万6千円で、全体の55.62%を占めている。

(6) 火災出動状況

区分	出動回数	出動ポンプ	出動人員
消防署	27件（－5件）	63台（－2台）	294人（－79人）
消防団	26件（＋1件）	231台（＋92台）	2,335人（＋948人）
合計	53件（－4件）	294台（＋90台）	2,629人（＋869人）

※（ ）内は、前年比。

2 行政区別火災概況

種別		市町別	単位	宇和島市	松野町	鬼北町	令和元年 (平成31年) 管内全域	平成30年 管内全域	前年比増減
出火件数				31	2	4	37	36	1
内 訳	建物	件		16	1	3	20	15	5
	林野			2		1	3	2	1
	車両			2			2	2	
	船舶							1	△ 1
	その他			11	1		12	16	△ 4
損害額				57,096	34	4,709	61,839	25,849	35,990
内 訳	建物	千 円		56,121	34	4,119	60,274	25,688	34,586
	林野					590	590		590
	車両			821			821	41	780
	船舶								
	その他			154			154	120	34
焼損棟数				31	1	3	35	22	13
内 訳	全焼	棟		9		1	10	5	5
	半焼			3			3	2	1
	部分焼			12			12	8	4
	ぼや			7	1	2	10	7	3
り災世帯				25	1	2	28	13	15
内 訳	全損	世 帯		11		1	12	4	8
	半損			1			1		1
	小損			13	1	1	15	9	6
り災人員				51	1	3	55	41	14
内 訳	全損	人		24		1	25	9	16
	半損			1			1		1
	小損			26	1	2	29	32	△ 3
建物焼損床面積		m ²		1,657		73	1,730	727	1,003
建物焼損表面積		m ²		64			64	52	12
林野焼失面積		a		7		72	79	2	77
死者		人		3		1	4	1	3
負傷者		人		12			12	1	11
月平均出火件数		件		2.58	0.17	0.33	3.08	3.00	0.08
月平均損害額		千 円		4,758	3	392	5,153	2,154	2,999
1件平均損害額		円		1,842	17	1,177	1,671	718	953
住民1人当損害額		円		766	9	463	698	286	412
出火率(1万人)		件		4.16	5.10	3.93	4.18	3.99	0.19

※ △は減少、小数点以下四捨五入。(ただし、月平均出火件数及び出火率は除く。)

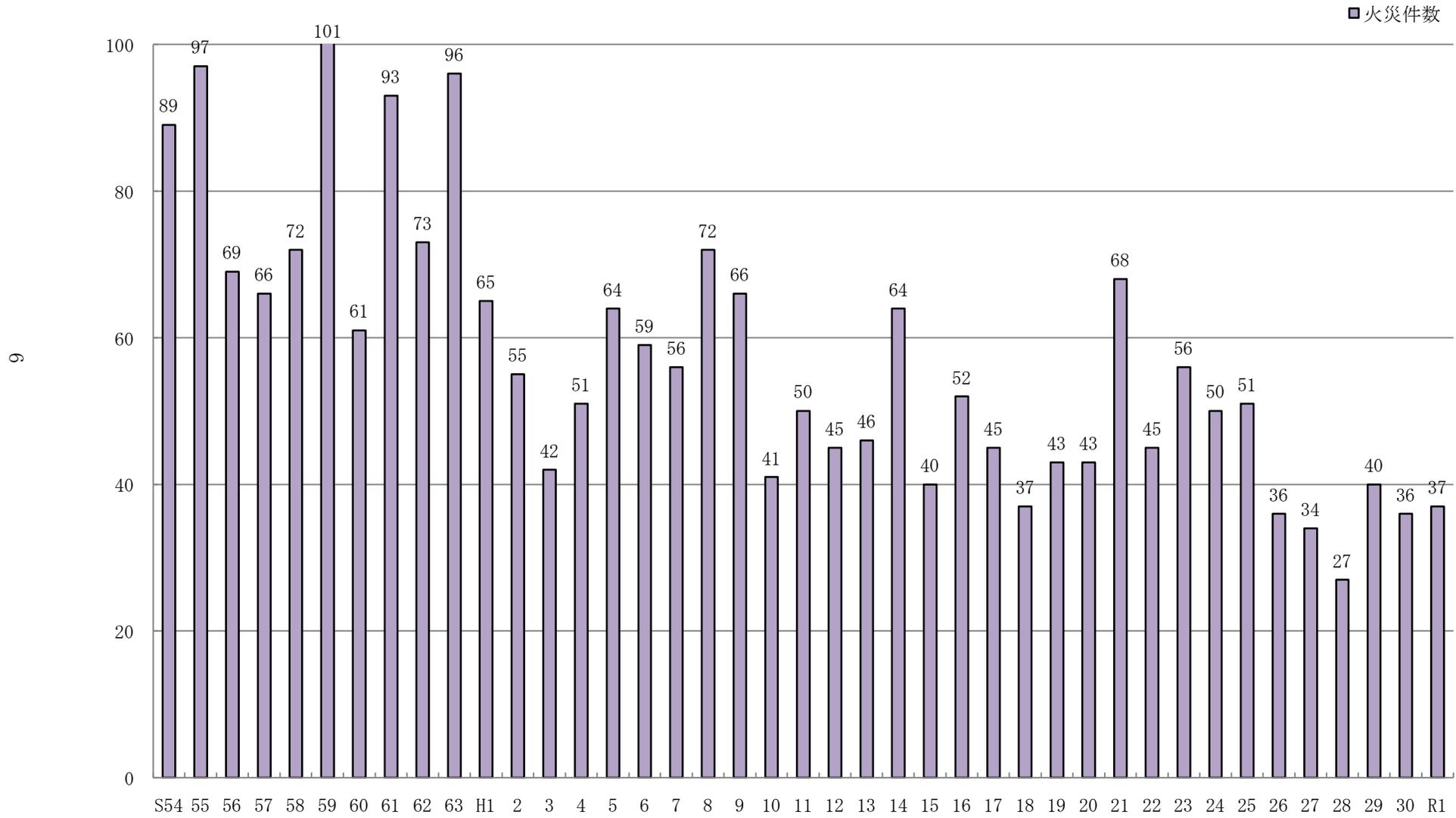
3 月別火災概況

区分 月別	建物火災										林野火災			車両・船舶		その他		死傷者		合計	
	件数	棟数				り災世帯数 世帯	り災人員数 人	焼損床面積 ㎡	焼損表面積 ㎡	損害額 千円	件数	焼失面積 a	損害額 千円	件数	損害額 千円	件数	損害額 千円	死者	負傷者	件数	損害額 千円
		全焼	半焼	部分焼	ぼや																
1月	3	2		7	1	7	14	559	41	27,967						2	145	1	2	5	28,112
2月	1			1		1	2	10		191										1	191
3月	2	1	1			3	4	132		6,617					2		1		4	6,617	
4月	2	1	1		2	2	8	189	1	3,190	1	72	590	1	500	1	1	2	2	5	4,281
5月	2	1		2				32	4	19	2	7			2	1		4	6	20	
6月	3	1			2	2	2	134		1,708									3	1,708	
7月	2	2		1	2	6	14	380	3	9,797				1	321			3	3	10,118	
8月	1				1	1	1		1	10						1	1		2	11	
9月															1	2			1	2	
10月	1	2		1		3	7	214	14	4,243					2	1		1	3	4,244	
11月	1				1					439					1	3			2	442	
12月	2		1		1	3	3	80		6,093									2	6,093	
合計	20	10	3	12	10	28	55	1,730	64	60,274	3	79	590	2	821	12	154	4	12	37	61,839
前年	15	5	2	8	7	13	41	727	52	25,688	2	2		3	41	16	120	1	1	36	25,849

4 過去10年間の火災概況

年 別	区 分	建 物 火 災				林 野 火 災			車 両 ・ 船 舶 そ の 他 火 災		死 傷 者		合 計	
		件 数	棟 数	焼 損 面 積	損 害 額	件 数	焼 失 面 積	損 害 額	件 数	損 害 額	死 者	負 傷 者	件 数	損 害 額
				m ²	千 円		a	千 円		千 円				千 円
平成22年		30	47	1,737	32,300	1	1	1	14	1,751		8	45	34,052
平成23年		27	40	1,756	54,847	4	3		25	6,285	1	7	56	61,132
平成24年		34	57	3,576	135,766				16	2,857	4	11	50	138,623
平成25年		27	40	1,531	55,291	3	5	4	21	1,088	3	16	51	56,383
平成26年		24	37	1,647	48,526	3	73	256	9	4,444	4	11	36	53,226
平成27年		21	34	1,220	46,849	2	5		11	1,220	1	3	34	48,069
平成28年		19	28	1,140	44,991				8	281		9	27	45,272
平成29年		20	35	1,790	67,440	6	31		14	6,410	3	8	40	73,850
平成30年		15	22	727	25,688	2	2		19	161	1	1	36	25,849
令和元年 (平成31 年)		20	35	1,730	60,274	3	79	590	14	975	4	12	37	61,839

5 昭和54年以降の火災件数



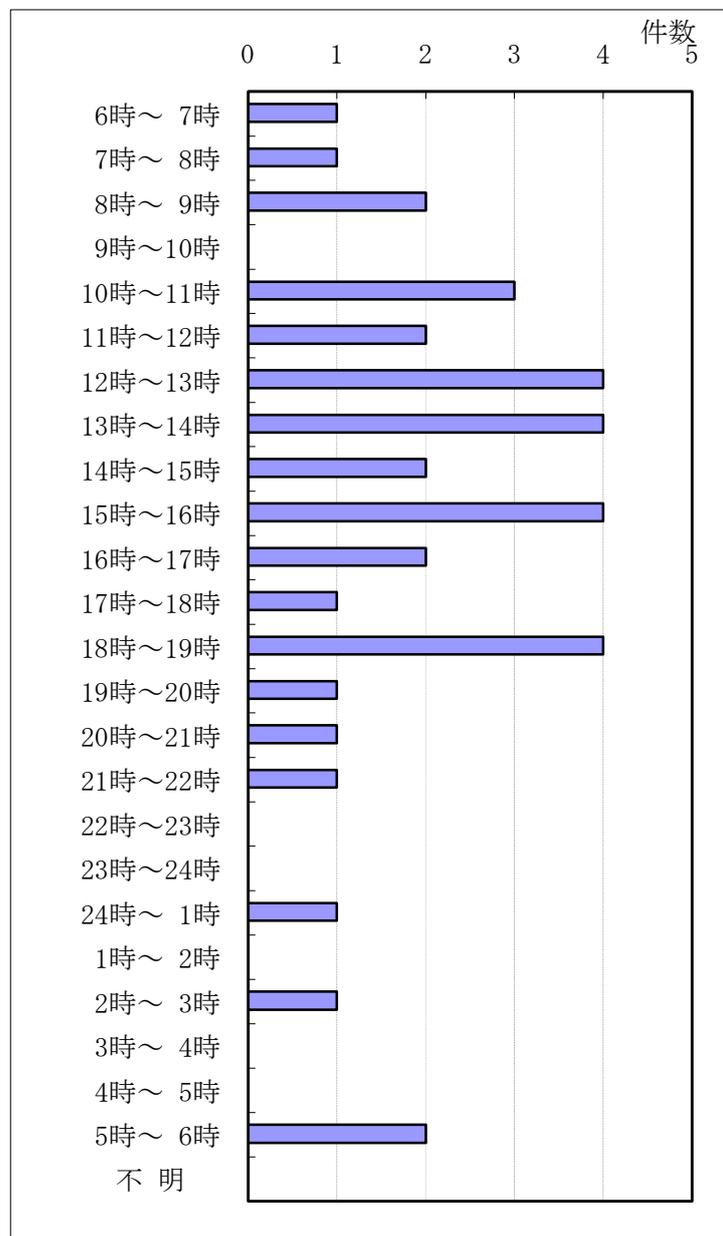
6 建物用途別火災件数

区分	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
一般住宅	1	1		1	1	2				1			7
作業所併用住宅	1		1										2
共同住宅併用住宅							1						1
倉庫併用住宅												1	1
共同住宅			1									1	2
飲食店舗								1					1
体育館				1									1
倉庫	1				1	1	1					1	5
合計	3	1	2	2	2	3	2	1		1	1	2	20

※住宅火災(火元住宅)における住宅用火災警報器の設置状況：13件中、4件設置あり（設置率：30.77%）

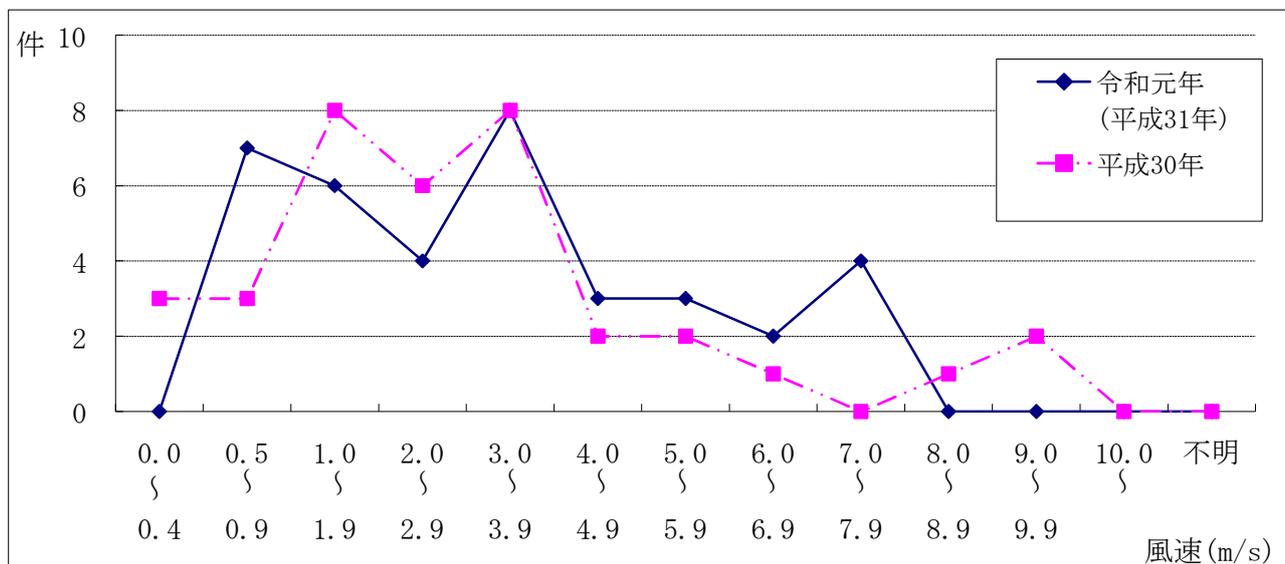
7 時間別火災件数

区分	発生時間	件数
昼間	6時～7時	1
	7時～8時	1
	8時～9時	2
	9時～10時	
	10時～11時	3
	11時～12時	2
	12時～13時	4
	13時～14時	4
	14時～15時	2
	15時～16時	4
	16時～17時	2
	17時～18時	1
	夜間	18時～19時
19時～20時		1
20時～21時		1
21時～22時		1
22時～23時		
深夜	23時～24時	
	24時～1時	1
	1時～2時	
	2時～3時	1
	3時～4時	
11件	4時～5時	
	5時～6時	2
	不明	
合計		37

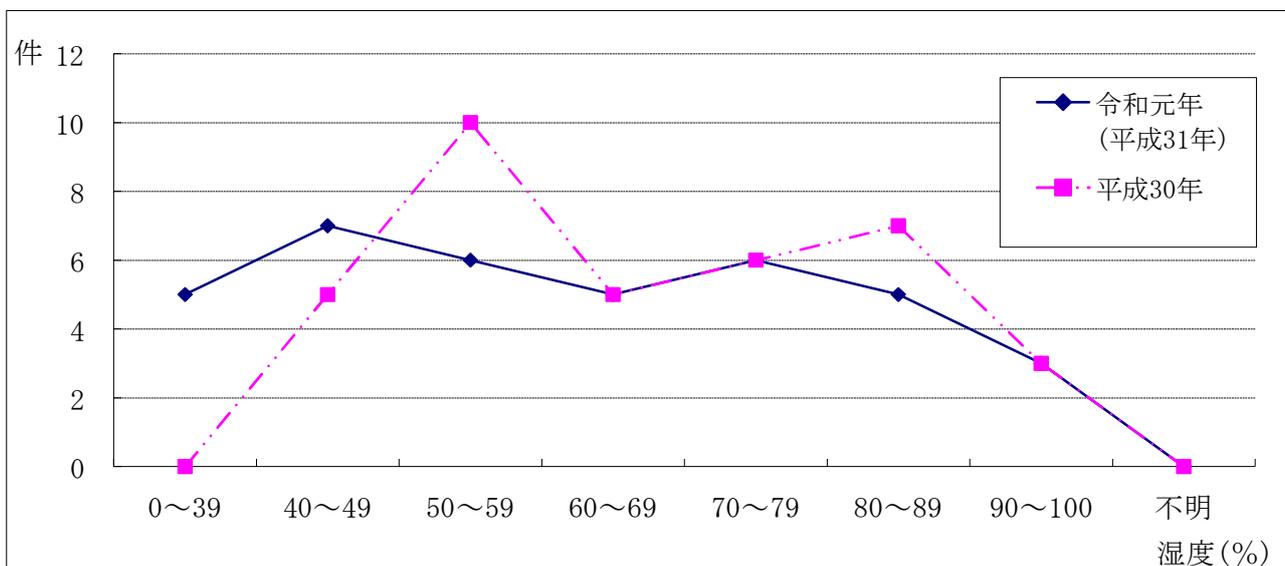


8 風速・湿度別火災件数

風速 (m/s)	0.0 ∪ 0.4	0.5 ∪ 0.9	1.0 ∪ 1.9	2.0 ∪ 2.9	3.0 ∪ 3.9	4.0 ∪ 4.9	5.0 ∪ 5.9	6.0 ∪ 6.9	7.0 ∪ 7.9	8.0 ∪ 8.9	9.0 ∪ 9.9	10.0 ∪	不明
令和元年 (平成31年)		7	6	4	8	3	3	2	4				
平成30年	3	3	8	6	8	2	2	1		1	2		

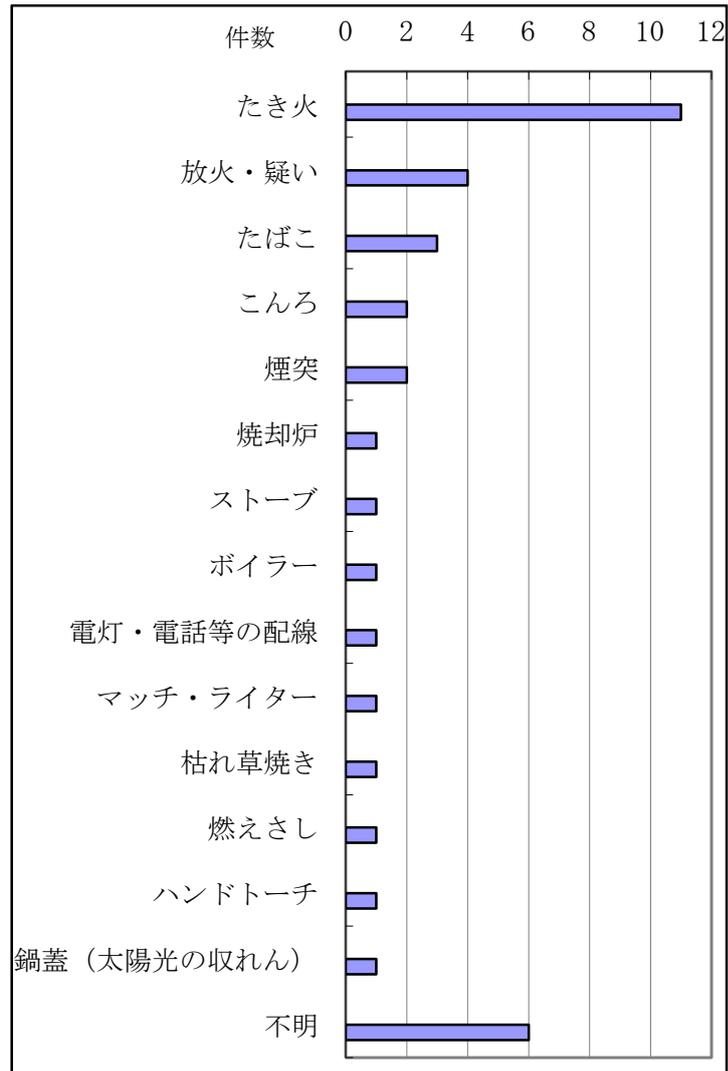


湿度 (%)	0~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~100	不明
令和元年 (平成31年)	5	7	6	5	6	5	3	
平成30年		5	10	5	6	7	3	



9 出火原因別火災件数

出火原因	件数
たき火	11
放火・疑い	4
たばこ	3
こんろ	2
煙突	2
焼却炉	1
ストーブ	1
ボイラー	1
電灯・電話等の配線	1
マッチ・ライター	1
枯れ草焼き	1
燃えさし	1
ハンドトーチ	1
鍋蓋（太陽光の取れん）	1
不明	6
合計	37

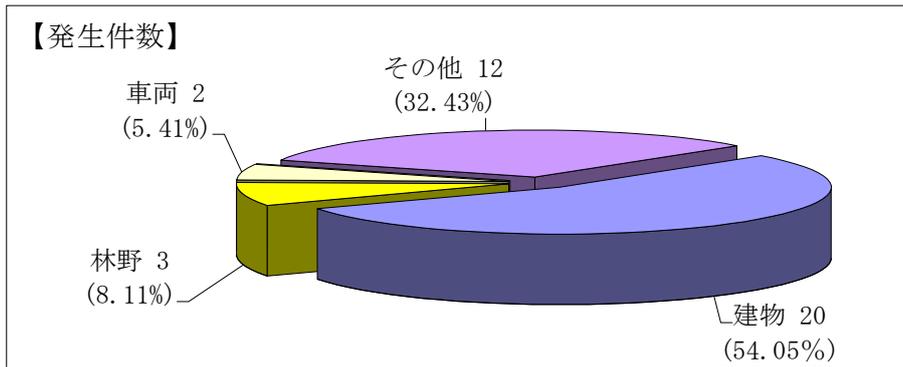


10 初期消火の状況

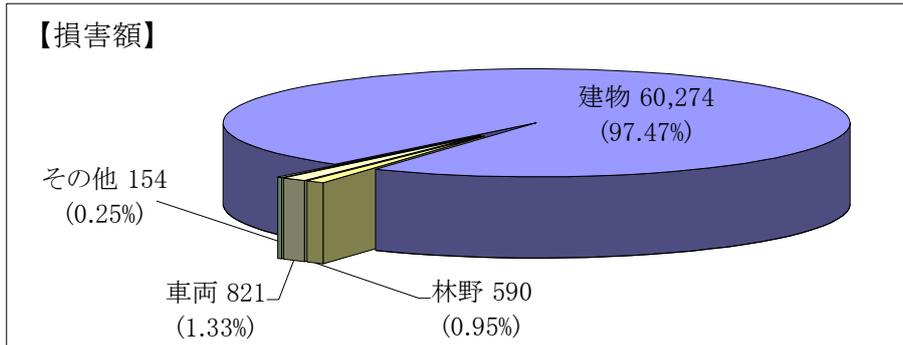
火災件数	37
初期消火実施	27 (72.97%)
初期消火なし	10 (27.03%)

初期消火使用器具等	実施件数 (成功件数)	実施比率 (成功率)
水道・浴槽・汲み置き等の水をかけた	16 (6)	59.26 % (37.50 %)
粉末消火器	3 (3)	11.11 % (100.00 %)
水バケツ	1 ()	3.70 % ()
寝具、衣類等をかいた	1 ()	3.70 % ()
もみ消した	1 ()	3.70 % ()
その他	5 ()	18.52 % ()
合計	27 (9)	

11 火災種別及び損害額

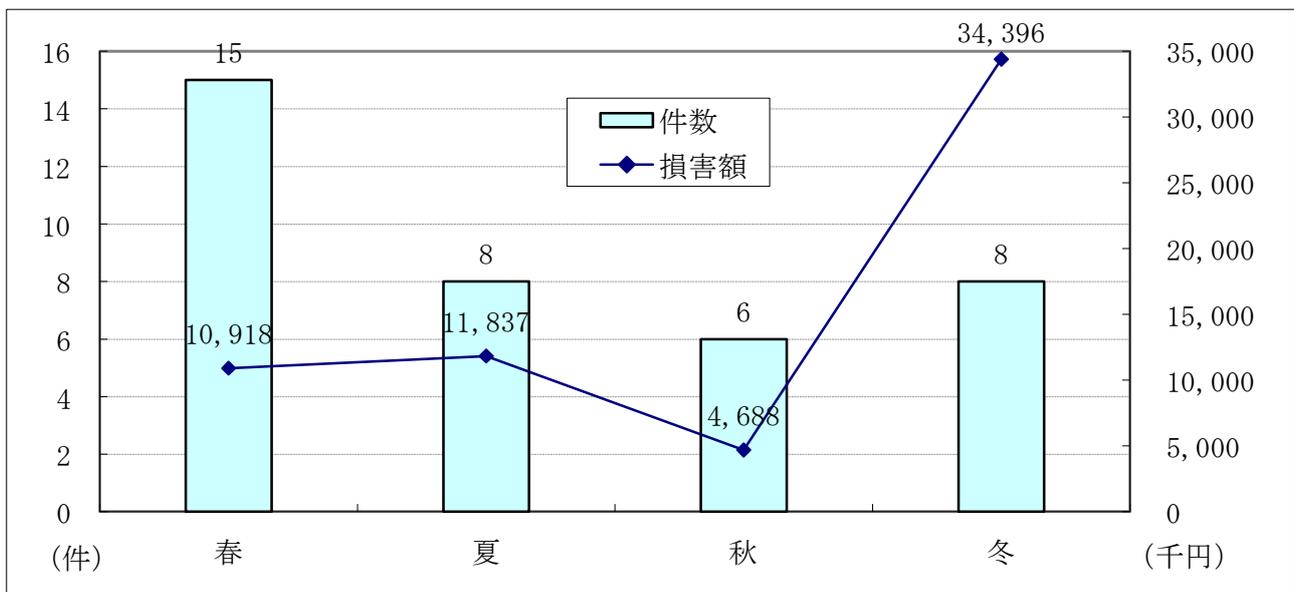


種別	件数
建物	20
林野	3
車両	2
船舶	
その他	12
合計	37



種別	金額(千円)
建物	60,274
林野	590
車両	821
船舶	
その他	154
合計	61,839

12 季別火災件数と損害額



区分 季別 (月)	出火件数 (件)	割合 (%)	損害額 (千円)	割合 (%)
春 (3月～5月)	15	40.54	10,918	17.66
夏 (6月～8月)	8	21.62	11,837	19.14
秋 (9月～11月)	6	16.22	4,688	7.58
冬 (12月～2月)	8	21.62	34,396	55.62
合計	37		61,839	

13 損害額別火災件数

損害額	区分	件数内訳		損害内訳	
		件数	割合(%)	損害額(千円)	割合(%)
～ 1万円 未満		16	43.24	18	0.03
1万円以上～ 10万円 未満		5	13.51	115	0.19
10万円以上～ 50万円 未満		5	13.51	1,214	1.96
50万円以上～ 100万円 未満		2	5.41	1,090	1.76
100万円以上～ 500万円 未満		6	16.22	17,478	28.26
500万円以上～1,000万円 未満		2	5.41	14,004	22.65
1,000万円以上～		1	2.70	27,920	45.15
合 計		37		61,839	

14 死者の発生状況

出火月	出火時刻	火元用途	建築物構造	階	年齢	性別	区分	死因
1月	5:15	作業場併用住宅	木造一部鉄骨造	1	93	男	一般人	火傷
3月	17:20	作業場併用住宅	鉄骨造	1	71	男	一般人	火傷
4月	0:40	住宅	木造	2	39	男	一般人	火傷
4月	0:40	住宅	木造	2	10	女	一般人	火傷

※ 階とは、死者の発生した階である。

※ 区分とは、消防職員、消防団員、一般人をいう。

15 負傷者の発生状況

出火月	出火時刻	火元用途	種別	傷病程度	年齢	性別	区分	受傷状況
1月	5:15	作業場併用住宅	火傷	中等症	78	男	一般人	避難中
1月	5:15	作業場併用住宅	火傷	中等症	76	女	一般人	避難中
4月	0:40	木造	火傷	重症	43	女	一般人	避難中
4月	0:40	木造	火傷	重症	5	男	一般人	避難中
5月	19:40	キャンプ場	火傷	軽症	42	女	一般人	作業中
5月	19:40	キャンプ場	火傷	中等症	1	男	一般人	作業中
5月	15:20	倉庫	火傷	軽症	64	男	一般人	消火中
5月	15:10	—	過換気症候群	軽症	55	女	一般人	消火中
7月	14:10	物品集積場	気道熱傷	軽症	44	男	消防職員	消火中
7月	10:07	共同住宅併用住宅	火傷	重症	91	女	一般人	その他
7月	10:07	共同住宅併用住宅	火傷	重症	74	男	一般人	その他
10月	10:20	空地	飛散物	中等症	59	男	一般人	作業中

17 放水開始所要時間別火災件数

火災種別	所要時間		覚知から放水開始までに要した時間					合計(件)	平均所要時間(分)
	放水なし	うち事後聞知	5分以内	5分超え10分以内	10分超え15分以内	15分超え20分以内	20分超え		
建物	7	5	1	7	3		2	18	11.62
林野				1		1	1	3	39.00
車両	1	1			1			2	11.00
船舶									
その他	4	4		3	1	2	2	12	21.75
合計	12	10	1	11	5	3	5	37	18.12

18 鎮火所要時間別火災件数

火災種別	所要時間	事後聞知	覚知から鎮火までに要した時間							合計(件)	平均所要時間(分)		
			5分以内	5分超え10分以内	10分超え20分以内	20分超え30分未満	30分超え40分以内	40分超え50分以内	50分超え60分以内			60分超え90分以内	90分超え
建物	5					3	2	2		2	6	20	84.92
林野					1						2	3	114.67
車両	1							1				2	45.00
船舶													
その他	4				2	1	1	2	1		1	12	43.88
合計	10				3	4	3	5	1	2	9	37	73.76

※ 鎮火とは、現場の最高指揮者が再燃のおそれがないと認定した時刻をいう。

19 火災出動状況

区分 月別	出動回数		出動ポンプ数						出動人員							
	消防署	消防団	建物火災			その他の火災			合計	建物火災			その他の火災			合計
			消防署	消防団	小計	消防署	消防団	小計		消防署	消防団	小計	消防署	消防団	小計	
1月	4	4	6	16	22	4	25	29	51	30	84	114	12	227	239	353
2月	1	1	1	10	11				11	5	74	79				79
3月	4	4	5	14	19	4	18	22	41	32	93	125	15	268	283	408
4月	2	2	4	7	11	4	7	11	22	24	58	82	27	65	92	174
5月	4	3	2	17	19	6	14	20	39	14	200	214	18	261	279	493
6月	3	3	6	31	37				37	18	389	407				407
7月	3	3	5	26	31	2	2	4	35	27	253	280	11	35	46	326
8月	2	2	2	2	4	2	7	9	13	6	10	16	6	51	57	73
9月	1	1				2	7	9	9				9	33	42	42
10月	2	2	3	9	12	2	10	12	24	9	97	106	9	70	79	185
11月																
12月	1	1	3	9	12				12	22	67	89				89
合計	27	26	37	141	178	26	90	116	294	187	1,325	1,512	107	1,010	1,117	2,629

※ その他の火災とは、林野・車両・船舶・その他火災をいう。

救急統計

1 令和元年（平成31年）中の救急概要

令和元年（平成31年）中の出場件数は4,679件（前年比－293件）、搬送人員は4,265人（前年比－335人）となっており、昨年と比較し、出場件数及び搬送人員が減少している。

出場件数のうち、最も多い事故種別は急病3,095件（前年比－257件）であり、続いて一般負傷722件（前年比＋14件）、転院搬送486件（前年比＋14件）、交通事故253件（前年比－75件）となっている。

搬送人員の内訳を傷病程度別にみると、中等症が一番多く1,815人（構成比42.6%）であり、続いて軽症1,636人（構成比38.4%）、重症709人（構成比16.6%）などとなっている。

2 令和元年（平成31年）一目統計

項目別		年別		増 減
		平成30年	令和元年 (平成31年)	
管内全人口[A]		90,186 人	88,632 人	△ 1554 人
出場件数		4,972 件	4,679 件	△ 293 件
搬送人員[B]		4,600 人	4,265 人	△ 335 人
不搬送件数 ※2		306 件	339 件	33 件
管内全人口と搬送人員の比率[B]÷[A]		5.1 %	4.8 %	△ 0.3 %
1日の平均出場件数		13.6 件	12.8 件	△ 0.8 件
1日の平均搬送人員		12.6 人	11.6 人	△ 1.0 人
救急出場した心肺停止傷病者数[C]		133 人	110 人	△ 23 人
[C]に対する一般住民による応急手当実施率		67 %	63 %	△ 4 %
最 多 記 録	月別出場件数	1月 524 件	7月、12月 437 件	△ 87 件
	曜日別出場件数	月曜日 749 件	月曜日 724 件	△ 25 件
	1日の出場件数	28 件	25 件	△ 3 件
	時間別出場件数	8時～10時 644 件	10時～12時 628 件	△ 16 件
	事故種別出場件数	急病 3,352 件	急病 3,095 件	△ 257 件
	年齢別搬送人員	80～89歳 1,400 人	80～89歳 1,326 人	△ 74 人

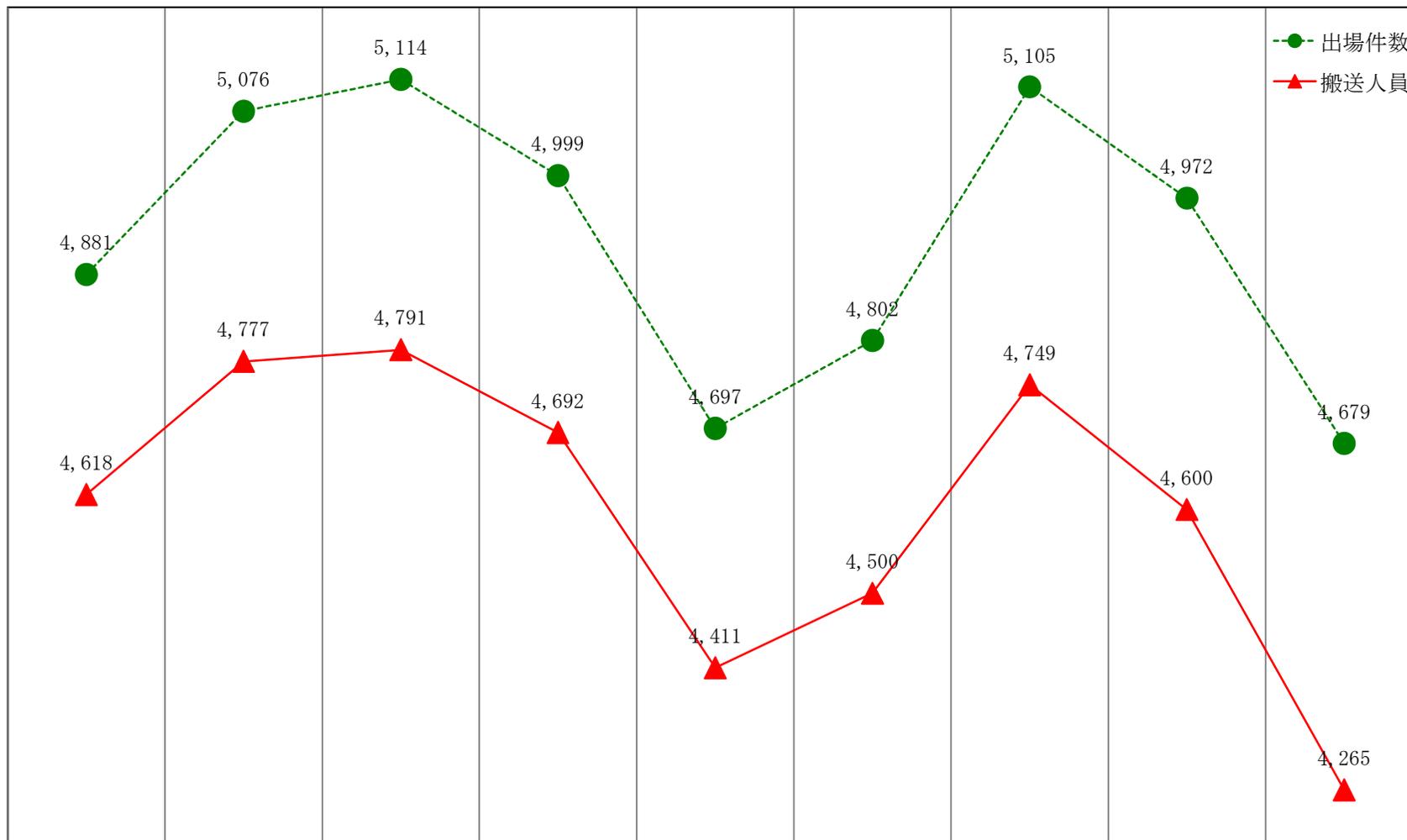
※1 △は減少

※2 不搬送件数については、社会死（救急隊接触時、明らかに死亡していると判断される状態）による件数を除いたもの。

3 救急出場件数及び搬送人員の推移

(件・人)

5,200



4,200

● 出場件数

▲ 搬送人員

平成23年

平成24年

平成25年

平成26年

平成27年

平成28年

平成29年

平成30年

令和元年
(平成31年)

4,881

5,076

5,114

4,999

4,697

4,802

5,105

4,972

4,679

4,618

4,777

4,791

4,692

4,411

4,500

4,749

4,600

4,265

4 事故種別出場件数・搬送人員

事故種別	所属 宇和島消防署		吉田分署		津島分署		鬼北消防署		合 計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
火 災	3	3	2	1	3	5	1		9	9
自然災害										
水 難	3	2							3	2
交 通	174	154	21	22	22	22	36	43	253	241
労働災害	20	20	3	3	8	8	5	5	36	36
運動競技	22	19	2	2	2	2	5	5	31	28
一般負傷	444	415	76	74	76	69	126	115	722	673
加 害	10	11	1	1			1	1	12	13
自損行為	15	10	4	3	3	1	6	2	28	16
急 病	1,944	1,694	285	265	356	338	510	468	3,095	2,765
転院搬送	289	287	37	36	68	67	92	92	486	482
そ の 他	3				1				4	
合 計	2,927	2,615	431	407	539	512	782	731	4,679	4,265

5 月別出場件数・搬送人員

月別	所属 宇和島消防署		吉田分署		津島分署		鬼北消防署		合 計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
1月	247	218	46	41	59	58	75	68	427	385
2月	229	196	31	29	47	42	53	49	360	316
3月	251	217	38	36	33	29	54	49	376	331
4月	231	203	38	38	57	57	63	62	389	360
5月	219	202	31	28	46	42	69	62	365	334
6月	230	211	36	35	42	40	59	53	367	339
7月	290	257	36	32	39	37	72	67	437	393
8月	241	217	39	38	44	43	67	60	391	358
9月	233	214	41	39	40	39	75	75	389	367
10月	229	215	35	34	32	29	59	57	355	335
11月	242	210	28	26	48	45	68	64	386	345
12月	285	255	32	31	52	51	68	65	437	402
合 計	2,927	2,615	431	407	539	512	782	731	4,679	4,265

6 不搬送事案に対する理由内訳

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)
緊急性なし	123	133	176	142	43
傷病者なし	24	19	28	32	14
拒否	47	77	83	93	55
酩酊	6	9	9	3	8
現場処置			1	7	200
誤報・いたづら	3	2	2	4	2
その他	28	18	13	25	17
合計	231	258	312	306	339

※ 不搬送件数については、社会死（救急隊接触時、明らかに死亡していると判断される状態）による件数を除いたもの。

7 現場到着所要時間別出場件数

事故種別	所要時間 覚知から現場到着までに要した時間						平均所要時間 (分)
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計	
急病	21	172	1,556	1,132	214	3,095	10.3
交通		10	147	84	12	253	9.6
一般負傷	4	32	398	243	45	722	10.3
その他	2	116	383	78	30	609	7.8
合計	27	330	2,484	1,537	301	4,679	9.9

※ 現場到着最短時間：0分 最長時間：52分

8 医療機関等收容所要時間別搬送人員

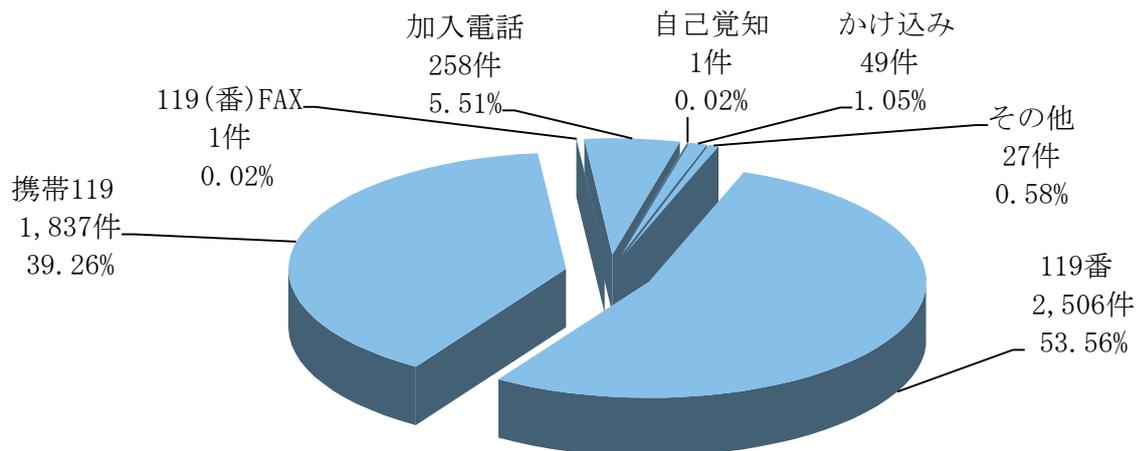
事故種別	所要時間 覚知から医療機関到着までに要した時間						平均所要時間 (分)	
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上		合計
急病		45	744	1,766	208	2	2,765	38.4
交通		2	60	158	21		241	39.0
一般負傷		9	175	434	53	2	673	39.5
その他		59	198	268	59	2	586	36.7
合計		115	1,177	2,626	341	6	4,265	38.4

※ 上記のデータは、管轄外搬送も含む。

※ 管轄内医療機関への搬送最短時間：10分 最長時間：123分

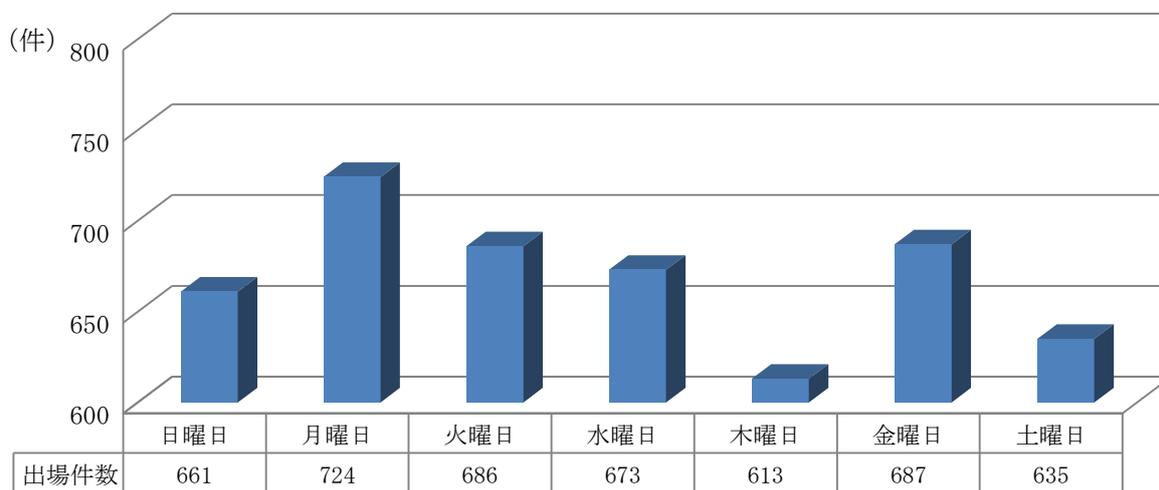
9 覚知別出場件数

総件数 4,679件



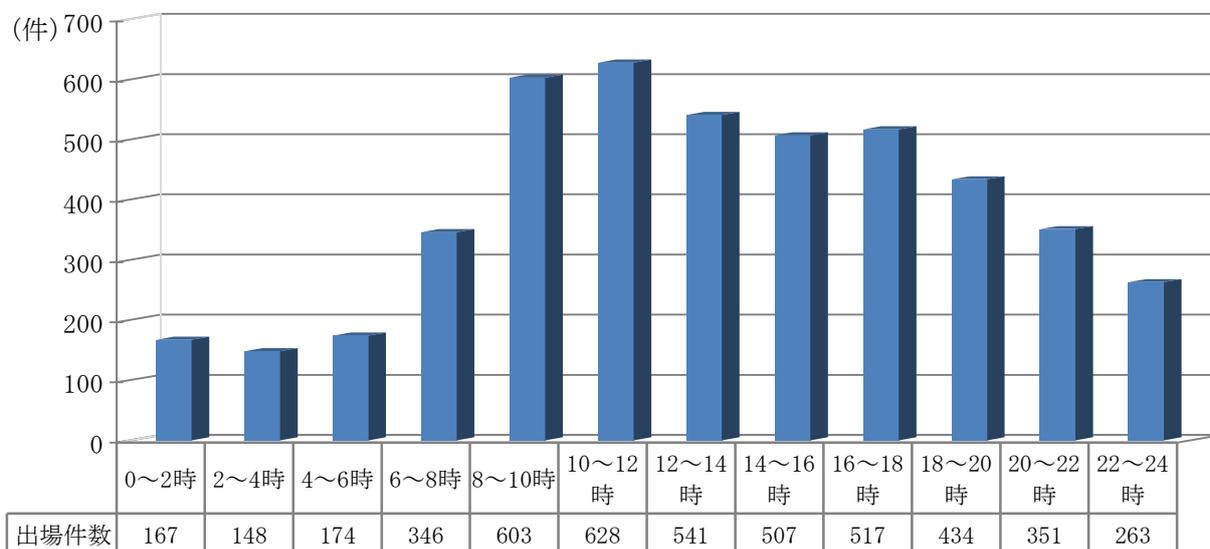
10 曜日別出場件数

総件数 4,679件



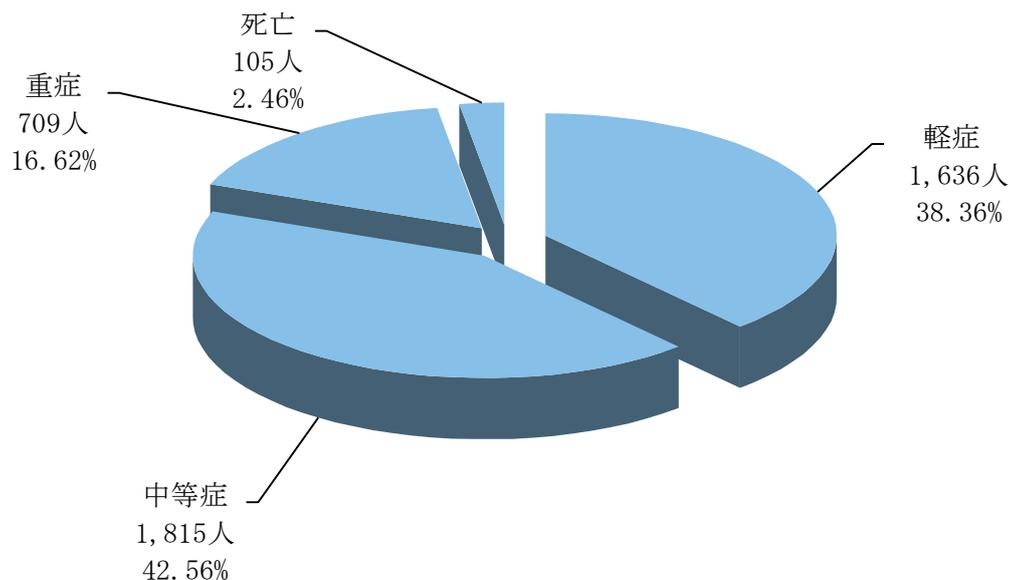
11 時間別出場件数

総件数 4,679件



12 傷病程度別搬送人員

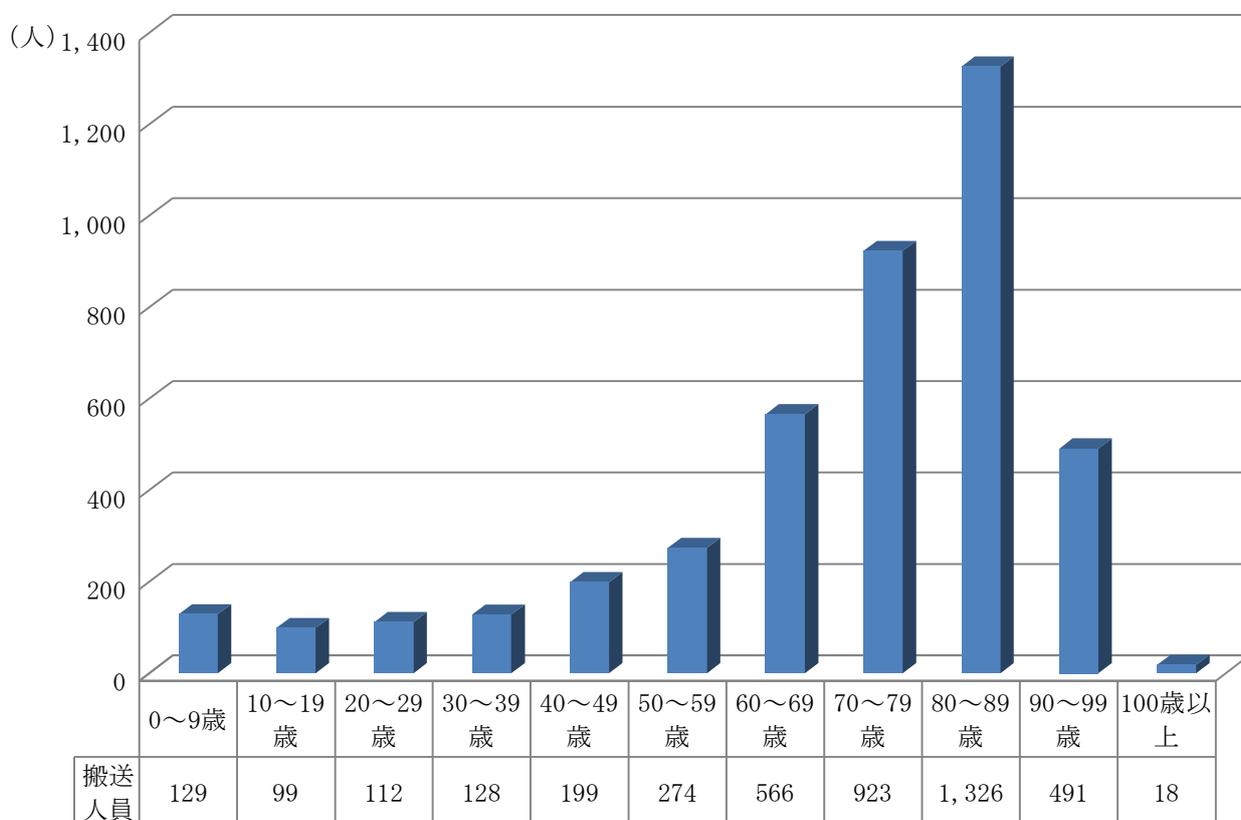
総搬送人員 4,265人



- ※ 死亡・・・初診時において、死亡が確認されたもの。
 重症・・・傷病の程度が、3週間以上の入院加療を必要とするもの。
 中等症・・・傷病の程度が、入院を必要とするもので重症にいたらないもの。
 軽症・・・傷病の程度が、入院加療を必要としないもの。
 その他・・・医師の診断がないもの、及びその他（医療機関以外）へ搬送したものの。

13 年齢別搬送人員

総搬送人員 4,265人



14 発生場所別搬送人員

事故種別 場所	急病		交通		一般負傷		その他		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
住 宅	2,068	48.49%			396	9.28%	26	0.61%	2,490	58.38%
公衆出入場所	540	12.66%	16	0.38%	115	2.70%	510	11.96%	1,181	27.69%
仕 事 場	48	1.13%			13	0.30%	34	0.80%	95	2.23%
道 路	83	1.95%	214	5.02%	92	2.16%	7	0.16%	396	9.28%
そ の 他	26	0.61%	11	0.26%	57	1.34%	9	0.21%	103	2.42%
合 計	2,765	64.83%	241	5.65%	673	15.78%	586	13.74%	4,265	

15 年齢・男女別搬送人員

年齢 男女別	新生児		乳幼児		少年		成人		高齢者		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
男	3	0.07%	74	1.74%	50	1.17%	523	12.26%	1,423	33.36%	2,073	48.60%
女	4	0.09%	34	0.80%	37	0.87%	446	10.46%	1,671	39.18%	2,192	51.40%
合 計	7	0.16%	108	2.53%	87	2.10%	969	22.72%	3,094	72.50%	4,265	

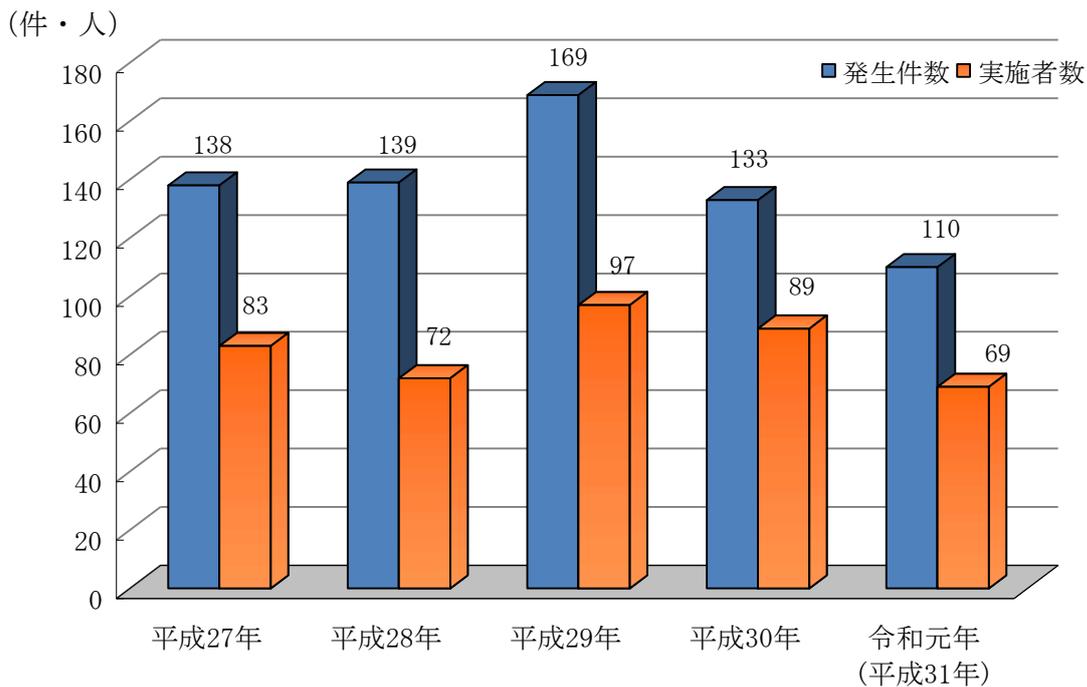
※新生児・・・生後28日未満の者
 乳幼児・・・生後28日以上満7歳未満の者
 少年・・・満7歳以上満18歳未満の者
 成人・・・満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者・・・満65歳以上の者

16 救急隊によるAED(電気ショック)実施数及び傷病者予後の推移

実施数 年別	心 肺 停 止 傷 病 者									
	人	A E D 実 施		心 拍 再 開		1 ヶ 月 生 存 数		A E D 適 応 外		
		人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	
平成27年	138	2	1.45%	1	0.72%	1	0.72%	136	98.55%	
平成28年	139	9	6.47%	1	0.72%	1	0.72%	130	93.53%	
平成29年	170	15	8.82%	3	1.76%	1	0.59%	155	91.18%	
平成30年	133	12	9.02%	5	3.76%	5	3.76%	121	90.98%	
令和元年 (平成31年)	110	10	9.09%					100	90.91%	

※AED適応外とは、適応波形(心室細動・無脈性心室頻拍)が出現しなかったもの。

17 一般住民による応急手当の推移

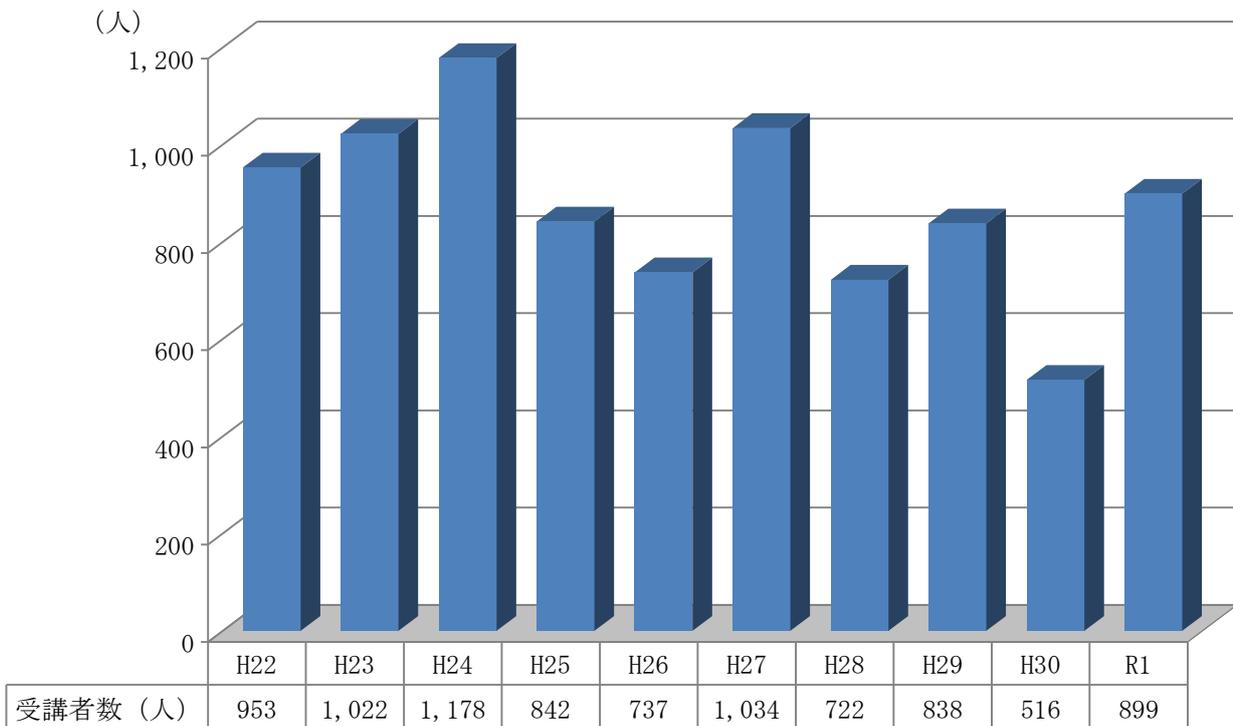


※ 救急隊が搬送した全ての心肺停止傷病者に対する割合

※ 左棒グラフ：心肺停止傷病者数 右棒：一般住民による応急手当実施件数

18 普通救命講習受講者の推移

※普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ及び普及員講習（再講習者も含む）



※ 普通救命講習とは、消防本部が発行する3時間以上の応急手当講習会

19 救急隊員が行った応急処置

処置項目		事故種別				合 計
		急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他	
対 象 人 員		2,765	241	673	586	4,265
A	E D	90	3	16	7	116
救 命 処 置	食道閉鎖式 エアウェイ	11		11	2	24
	気管挿管	8		8		16
	静脈路確保	23	1	5	2	31
	薬剤投与	14			1	15
用手気道確保		140	3	18	11	172
経口エアウェイ		54	1	8	4	67
経鼻エアウェイ		2		2		4
酸素吸入		644	24	47	184	899
心肺蘇生		87	2	12	5	106
止血		15	19	76	12	122
被覆		13	55	148	23	239
洗浄		2	17	49	10	78
保温		2,057	140	459	433	3,089
固定		8	141	134	31	314
聴診		1,400	148	216	167	1,931
血中酸素飽和度測定		2,665	237	647	568	4,117
血圧測定		2,622	234	639	562	4,057
心電図測定		2,306	71	271	360	3,008
吸引		73	2	18	6	99
検温		2,672	186	627	539	4,024
体位管理		2,735	237	669	581	4,222
異物除去		2		3		5
合 計		17,643	1,521	4,083	3,508	26,755

※ 1人につき、複数の応急処置等を行うこともあるため、対象人員と事故種別ごとの処置項目の計は一致しないもの。

救助統計

1 令和元年（平成31年）中の救助概況

令和元年（平成31年）中の出動件数は42件（前年比－24件）、活動件数は26件（前年比－9件）、救助人員は34人（前年比－25人）となっている。

事故種別ごとの出動件数は火災建物4件、交通事故21件、水難事故4件、機械による事故1件、建物等による事故2件、その他の事故10件となっている。

市町別出動件数は宇和島市36件、松野町2件、鬼北町4件となっている。

2 事故種別救助出動件数・活動件数

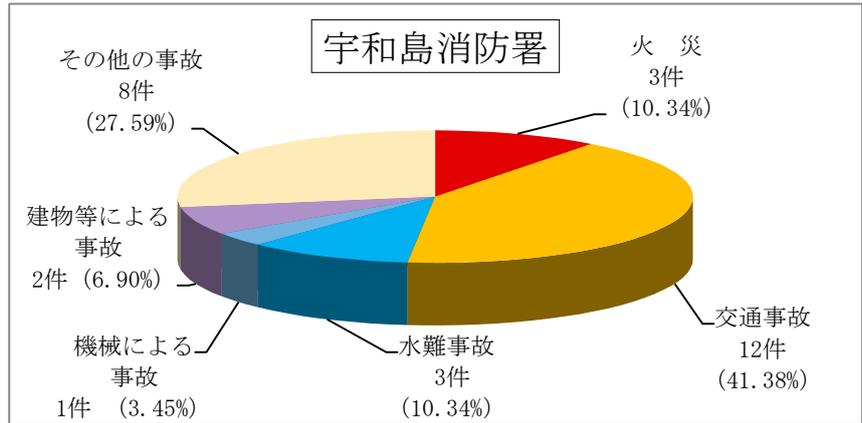
件数区分 事故種別		宇和島市		松野町		鬼北町		合計	
		出動件数	活動件数	出動件数	活動件数	出動件数	活動件数	出動件数	活動件数
火災	建物	3	3			1	1	4	4
	建物以外								
交通事故		16	7	2	1	3	1	21	9
水難事故		4	4					4	4
風水害等自然災害									
機械による事故		1	1					1	1
建物等による事故		2	1					2	1
ガス及び酸欠事故									
破裂事故									
その他の事故		10	7					10	7
合計		36	23	2	1	4	2	42	26

3 事故種別救助人員・搬送人員

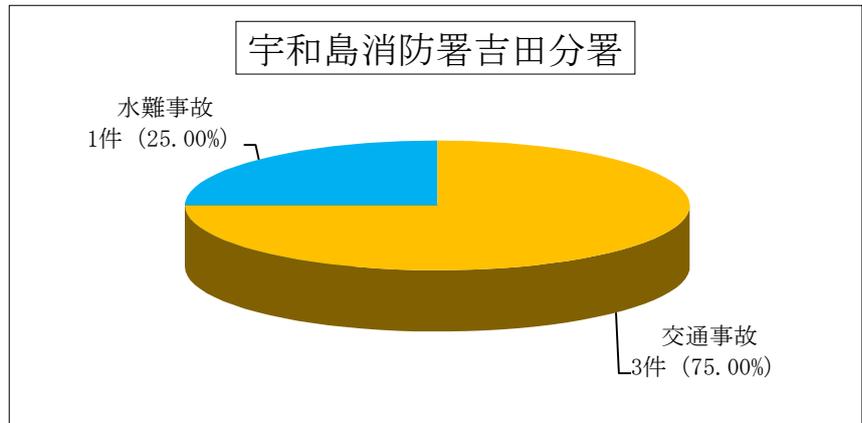
件数区分 事故種別		宇和島市				松野町				鬼北町				合計			
		救助人員	搬送車両			救助人員	搬送車両			救助人員	搬送車両			救助人員	搬送車両		
			救急自動車	その他	計		救急自動車	その他	計		救急自動車	その他	計		救急自動車	その他	計
火災	建物	5	2		2				1				6	2		2	
	建物以外																
交通事故		9	8		8	2	2		2	1	1		1	12	11		11
水難事故		4	2		2									4	2		2
風水害等自然災害																	
機械による事故		1	1		1									1	1		1
建物等による事故		2												2			
ガス及び酸欠事故																	
破裂事故																	
その他の事故		9	9		9									9	9		9
合計		30	22		22	2	2		2	2	1		1	34	25		25

4 所属別救助出動件数

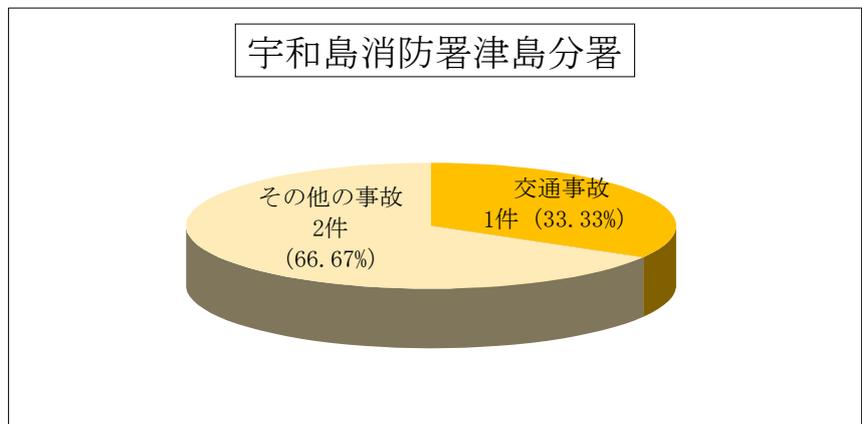
宇和島消防署	
火災	3
交通事故	12
水難事故	3
風水害等自然災害	
機械による事故	1
建物等による事故	2
ガス及び酸欠事故	
破裂事故	
その他の事故	8
合計	29



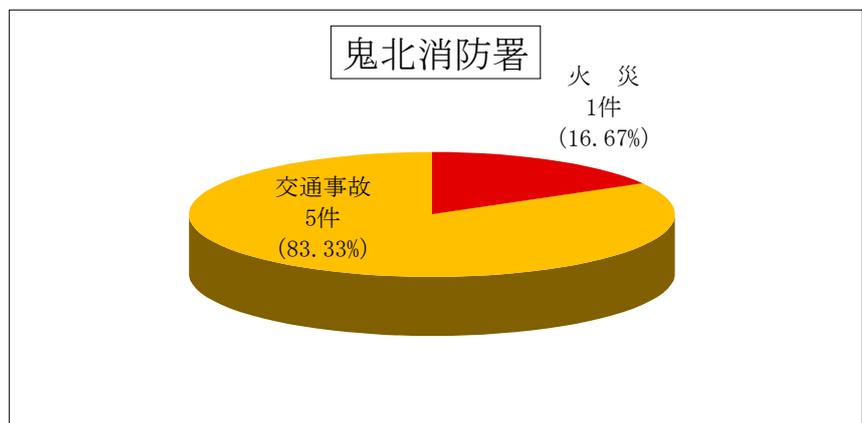
宇和島消防署 吉田分署	
火災	
交通事故	3
水難事故	1
風水害等自然災害	
機械による事故	
建物等による事故	
ガス及び酸欠事故	
破裂事故	
その他の事故	
合計	4



宇和島消防署 津島分署	
火災	
交通事故	1
水難事故	
風水害等自然災害	
機械による事故	
建物等による事故	
ガス及び酸欠事故	
破裂事故	
その他の事故	2
合計	3

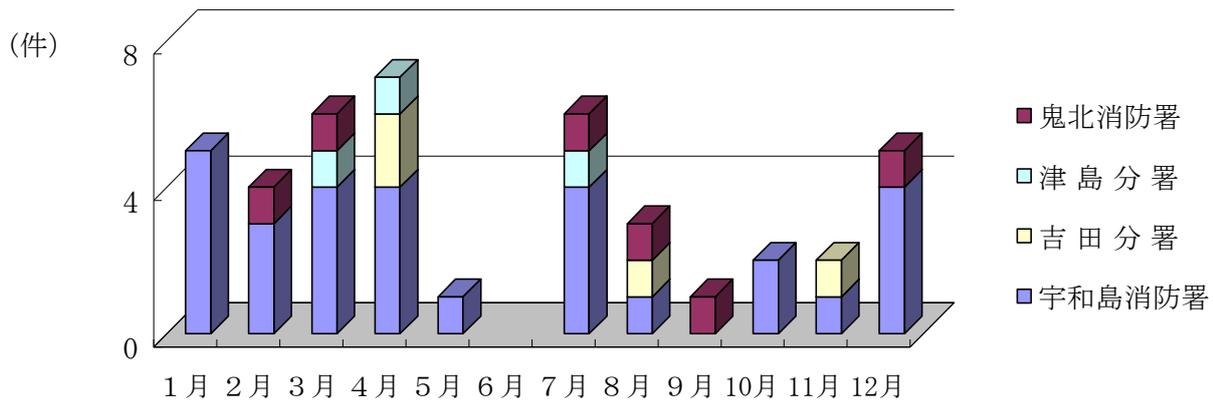


鬼北消防署	
火災	1
交通事故	5
水難事故	
風水害等自然災害	
機械による事故	
建物等による事故	
ガス及び酸欠事故	
破裂事故	
その他の事故	
合計	6



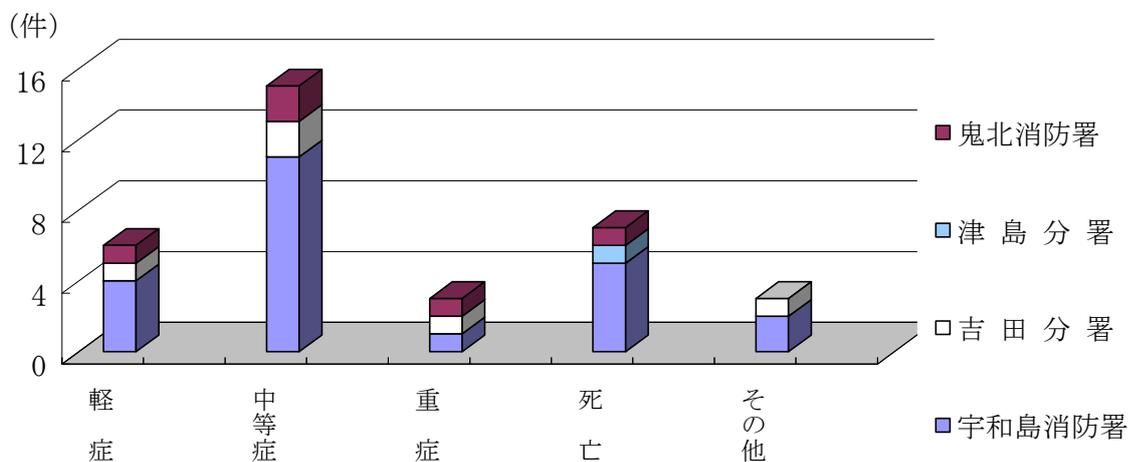
5 月別出動件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
宇和島消防署	5	3	4	4	1		4	1		2	1	4	29
吉田分署				2				1			1		4
津島分署			1	1			1						3
鬼北消防署		1	1				1	1	1			1	6
合計	5	4	6	7	1		6	3	1	2	2	5	42



6 傷病程度別救助人員

	軽症	中等症	重症	死亡	その他	合計
宇和島消防署	4	11	1	5	2	23
吉田分署	1	2	1		1	5
津島分署				1		1
鬼北消防署	1	2	1	1		5
合計	6	15	3	7	3	34



7 過去10年間の救助出動件数等の推移

